

あめんぼクラブ

(東京水泳協議会)

1977年9月17日、新体連（現在の新日本スポーツ連盟）夢の島水泳教室が開催されました。水が怖い、泳げない参加者はドル平泳法でカッパに変身？！「初めて泳げた感動を多くの人に広めたい。水泳を通しての仲間の輪を大切にしたい。技術向上し、いつまでも泳ぎ続けたい」という希望と新体連の運動が結び、クラブ作りを進めました。4人の呼びかけ人、会員募集や楽しいクラブを作るための規約、活動計画を指導員の協力を得て準備しました。

1978年5月18日の結成総会は参加7人でした。名称「あめんぼクラブ」、呼びかけ人がクラブ運営の世話人となり、70名の会員を目指し「楽しい水泳の輪を広げよう！」と発足しました。

現在、毎週木曜日、泳力班ごとの指導のもと、技術と健康向上を目標に楽しく泳いでいます。



2016/04/14

辰巳国際水泳場にて。「5レーン」に「北島康介・2008年、200m平泳ぎ2'09“42、世界記録」のプレートがある。

会員の親睦を大切に、東京水泳フェスティバルを中心に大会に参加したり、新年会などを行っています。メインの練習会場は、辰巳国際水泳場。会場が確保できない日は積極的に自主練をし、生活に水泳は根付いています。

会員を増やすべく、区報やポスターで紹介し、水泳の輪を広げています。会員全員が主人公として運営に携わり、お陰様で来年は40周年です。（鈴木和代さんより）